

みんなのギャラリー

市民の皆さんの投稿コーナーです。紙面の都合で、掲載できないことがあります。

問い合わせ

福津市中央公民館
☎43・2100
FAX 43・2868

地域婦人会だより

— 介護施設訪問事業 —

☆お元気ですか☆
高齢者の方との楽しい語らい

福津市地域婦人会の大切な活動の中に、地域の高齢者施設でのボランティアがあります。お掃除や洗濯ものをたたんだりしての作業で施設の方々喜んでいただいています。

その中にもうひとつ、高齢者の方々と楽しくお話をしたり、お昼ご飯と一緒にいただいたりする活動が、昨年の十一月から始まりました。月に一度の訪問ですが、高齢者の方には、いつも接しているヘルパーさんとは別に、外部からの訪問者には新鮮さを感じていただけていることでしょう。

とりとめのないお話をしているのですが、人生の先輩たちは概して物静かで礼儀正しい方々です。認知症の方もおられ、現場では大変な場面もあるようですが、誰しも望んだわけではなく、これからの私たちの生きていく道しるべとして、自分たちのこととして受けとめていけたらと思います。

(塚本)

いきいき語ろう会のお知らせ
今年度最後のいきいき語ろう会が三月二十四・二十五日に行われます。勉強会では、いきいき健康課より「自分の体に気を配ろう(長生きをするために必要なこと)」を学び、食事会ではいつものように虹の会と地域婦人会のボランティアでお弁当作りをいたします。お問合せ先 岩佐礼子 ☎42・6025

中央公民館図書室 おすすめ図書紹介

水神 帚木 蓮生

筑後川の水は一滴も村に流れてこなかった。黙して泣き続けるよりも身体を賭し、戦って散った方がいい。入魂の書き下ろし小説。

終の住処

磯崎 憲一郎

話しかけても応えない妻。妻はそれきり11年、口も利かなかった。流れてゆく時間、そのものの人生を、覚醒した眼差しで描く。

だいくのたごさん

田中 六太

建てられない家なんてない、凄腕の木工・たごさんが、おかしな住人たちの家の悩みを解決します！おもしろおしごと絵本。

川柳 [福間川柳会]

テレビに吠える政治不信の続く中
一筆箋に凝縮されている情け
神谷 幸恵
老父母を義妹に託す阿修羅面
西 和子
猫脚の湯舟にほてる受験生
中原 恵子
湯たんぼの情け睡りの森がある
西村かおる
藤本久美子

俳句 [太郎丸俳句会]

数の子の音は切ない北の海
黒岩貴美子
親元の離れられずにしゃぼん玉
木下 正治
落椿掃かれし後の赤ひとつ
坂上 俊恵
百歳の棒体操に四温晴
納富 早苗
一年を丸めて覗く新暦
高見 英夫
冬萌えや吾に残りし父の癖
竜口 雅博
降る雪や夫待つ葉拵たぎる音
高見 元子

短歌 [わたつみ短歌会詠草]

神の手は隣りの絵馬を選ばれた
安井 秀子
店先に居並ぶ干支の数多あり
面差し優しきトラを選びぬ
瓜生 千秋
腰痛を忘れて抱えた丸、二キ口
われには、えむ五ヶ月の孫
立野ゆかり
冬の陽は庭の水槽にきらめきて
水かげろうを壁にゆらしぬ
浜崎 敏江
亡き養父母と児等とよく来し鎮国寺
今境内に紅葉の燃ゆ
島崎 渚
履きなれぬ下駄をひきづつて橋を渡り
着いた外湯を禪の湯と云う
山形 四郎
一輪の南おもての山茶花に
目は遊びつつ電話を待ちぬ
佐々木和彦
癒えたら旅にも出でむ老いの身の
力に適ふ旅をえらびて
徳田 敏子

頃合を計りてをりし笹子鳴く
米津佳代子
マフラーを持って余したる万歩計
吉田 照子
煩惱の動き初めたり飾取る
西山 典子
覗きたきものに火口や雪しまく
松崎 佐
野水仙姉とならんで歩きけり
目代タカ子
先回りされて冷たきドアのノブ
廣渡 久和
親指のありがたきかな蜜柑むく
廣渡 絹代
凍土や無罪の主張とけはじむ
薄 多佳子

〔海〕

リハビリに達筆もどき賀状くる
原田 令子
ダイエットの目標立てり初暦
原 茂子
鏡餅父の正座のゆるぎなきなし
上妻 松子
着衣始指に形見の玉珊瑚
岡部ヤエ子
【玄鳥俳句会】
久の便りに食すすみしや梅一分
幣 ふじの
着ぶくれて頑固に酒を呑んでゆく
つるみつお

正月に凧揚げをする子らを見ず
飾り羽子板床の間に古る
野部フクヨ
新春の海を見たくてたたずめば
沖にと沈むまっかな夕日
萱田 生子
陽の射せば小粒のダイヤ撒きしごと
芝に置く霜すべて光りぬ
南 はるか
凧揚げに興ずる孫と息子らを
ペランダより見る元日の午後
小林 陽子
歌会が迫れどいまだ一首なし
力おとろえてなげく日日
牟田トシ子

〔一般投稿〕

福津にも雪舞う夕べ姑逝きぬ
越後の空 恋うがごとくに
坂口 怜子
何事もなく 過ぎて欲し
残りわずかな 師走の日々を
山崎あつ子

伸びきって猫歩き出す春隣
小松富佐子
青菜摘む洗いあげし手赤かりし
小野むつ子
【津屋崎俳句会】
電線に小春の小鳥語尾くくと
藤山 圭子
命果つ蟻螂の足空へ向け
鈴木あつ子
脇差しにブーツ愛した竜馬像
小原 修子
忘れ物行きつ戻りつ春残し
中山富士子
間伐の竹林やがて小春空
室元松喜興
山の黙裾野きらめく冬銀河
熊本 栄美
雪降って昭和の戦忌かくしけり
熊本 隼人

〔川柳〕

鳩が来て太郎が去って次は誰
空谷 弘道
お互いの猫背笑い合う姉妹
長井すみ子
これ以上何を望もう嫁の笑み
高木 ふみ
淡雪に黙ってしまうことは無い
山崎 蘭草
愛犬のまぶた開かず星になる
林田恵津子

聞き馴れぬ小鳥の声に耳すます節分の
宵の早き夕餉に
野間 精一
離れ住む子らは時折り帰り来て
まだまだいけるとわれを見てあむ
野口 幸三
霜下りて 野の枯草は うす化粧
島田ハルエ
じわじわと 中流層の やせ細り
その日暮しの 格差近づく
宙 燃

沈み行く夕陽に染まるれんげ畑
路行き悲しむらいの鉦
初孫の瞳輝く窓の雪
唇に子の熱はかる流感期
細雨ステンドグラス坂の街
寺嶋 幸子
売られ行く冬田の隅に一人来て亡き夫
の靴埋めて佇む
うぐいすのもう初音かと歩を止めて
徳永タミ子

囲碁・将棋大会 結果



市実年囲碁会1月例会

今回は、3月2日(火)、3月16日(火)10時00分
受付締切りにより、中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	今泉 武志	今丸 渾	谷口 晃
2	魚住 洋二	田中 貞夫	田中 英則
3	寛 芳武	東 治夫	宮崎 良一
4	橋本 鉄一	広渡 直	山口 忠男
5	船橋 雄	林田 健介	山崎 和夫
6	吉田 弘実	須貝 健一	折目 實
7	宮川 義信	萩 忠志	三宅 三郎
8	森 研志	大嶋 和敏	花田 和彦
9	船津 正和	花田 章	田所 巖
10	徳永 吉三	高木 正信	武田 隆幸
11	上野 象三	立和田 實	徳部 正美
12	江頭 巖	柳田正尚	春藤 哲夫

連 東 輝雄 ☎43・1626

福津市将棋同好会1月例会

	1位	2位	3位
A	北原 靖三	春日 久行	石松 大明
B	神尾 弘行	赤星 文雄	本村 弘
C	中村 勝利	松原 恒二	阿部 博文
D	工藤 幸夫	花田 友行	渡辺 俊雄
E	西野寅太郎	城戸 正隆	石津 正一
F	高田 治夫	田中 幸村	仲村 輝美

連 吉村 友行 ☎43・1308

福津市囲碁会1月例会

今回は、3月7日(日)10時00分受付締切りにより、
10時から中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	小田征夫(五)	執行清春(五)	今丸 渾(五)
2	福田 豊(四)	菅原勝弘(四)	猪俣征雄(四)
3	河野吉幸(四)	田中英則(四)	箱島 孝(四)
4	水上重文(三)	千綿 勝(三)	山崎和夫(三)
5	須貝健一(三)	宮川義信(三)	山口忠男(三)
6	吉田弘実(三)	中山隆視(三)	萩 忠志(三)
7	木植 宏(三)	大嶋和敏(三)	林田健介(三)
8	内場和光(初)	森 研志(初)	花田 章(初)
9	中嶋 一(初)	満生忠雄(初)	鶴留 昭(初)
10	笹山輝雄(初)	堺 高之(①)	堺谷光男(初)
11	立和田實(①)	大塚俊一(②)	坂井 衛(④)

連 今丸 渾 ☎43・3325

津屋崎囲碁同好会1月例会

今回は、3月28日(日)午前11時から文化会館で開催します。

	1位	2位	3位
A	今丸 渾	今泉 武志	永島 和彦
B	河野 正廣	井本 雅文	中嶋 孚
C	鶴留 昭	藤井 義孝	永島 和美

連 永島 和美 ☎52・5610